

【プレスブリーフィング ドキュメント】

1. 開催日：2026年8月2日（月）～8月7日（金）
2. 会 場：Aichi Sky Expo（愛知県国際展示場）
3. 動的審査について

【特記】オフィシャル撮影と同様に日本レース写真家協会（または類する協会か記者会）に所属している場合は、動的エリアへの入場もオフィシャルと同様の扱いとする。※日本モータースポーツ記者会も同様

① 動的エリアへの立入りについて ★黄色の部分★

- ・ 上記エリア内ではプレス用ビブス(以下、ビブス)を必ず着用・携行してください（一般客の方との見分けがつかず、イベント運営・進行の妨げ・遅延となる場合があります）。
 - ・ 一般客と同じ以下の観覧エリア（赤線）への立ち位置は自由です。
 - ・ 外周に1か所、プレス用単管タワーを設置しております。こちら、撮影の際にご利用頂けます。
 - ・ 雨天等で雨カッパ着用の際は、雨カッパの上にビブスを必ず着用してください。
 - ・ 雨カッパは赤、黄色はご遠慮ください（ドライバが信号フラッグと誤認する可能性あり）。
 - ・ 傘の使用は原則、禁止とします(突風等でコース内に傘が飛ばされた場合のリスク対応として)。
 - ・ 競技車両および部品は高熱を帯びている場合が多いので接触等による火傷の観点から肌の露出の少ない服装（特に下半身）をお願いします。「スカート」「ストッキング」「サンダル履き」等は禁止とします※。
- ※ただし、熱中症対策として、車両周辺での作業を行わない場合に限り「短パン」の着用を許可します。

（動的エリア図）



② 撮影について

- ・ 撮影機材の持ち込みにつきましては特に制限を設けておりませんが、撮影の際は周囲の方々と譲り合いのうえ、ご利用くださいますようお願いいたします。

- ・ 光電管が誤作動する危険があります。動的エリアではフラッシュ（ストロボ）の使用はご遠慮ください。
- ・ 競技車両走行時のコース撮影について、身を乗り出しての撮影はご遠慮ください。
- ・ 動的イベントエリア外側の一般客の方が進入・観覧できる場所（観客エリア）とプレスビブス入場可能エリアでの撮影はどこからでも OK です。
- ・ 走行中の競技車両の邪魔にならないようにしてください（コースへの乗り出し行為等）。
- ・ 一般客の方から危険な撮影と受け取られないようにご配慮ください。
- ・ 走行待機中の競技車両の「車両待機エリア」・「プラクティスエリア 練習走行エリア」★緑の部分★での撮影は、競技車両との接触、競技運営の妨げとなるような位置に立たないように十分にご配慮ください。プレスセンタースタッフがご案内致します。

動的審査における「フラッグ」

- ・ 動的審査における「フラッグ」の種類と意味を示します。

種 類		提示方法	意 味
緑		不動	コースクリア
緑		振り上げ	競技車両の（再）スタート
青		振動（予告旗）	後続車接近中につきパッシングゾーンに入れ
		不動（指示旗）	
黄		不動	危険、スローダウン、回避行動を取る準備をせよ
黄		振動	非常に危険、スローダウン、回避行動が更に求められる、停止する準備をせよ
黒		不動	反則行為等あり、ペナルティボックスに入れ
黒／ルンバ丸		不動	車両不具合あり、ペナルティボックスに入れ（オレンジボール）
赤		振動	直ちに安全に止まれ
赤		不動	走行の中断（中止）またはコース閉鎖
チェッカー		振動	走行終了
黄／赤縞		不動	コース上に異常がある
白		不動	低速走行車あり

③ 路面状況

- ・ 動的審査における「路面状況」の表示は以下の通りです。

DRY（ドライ）：路面が完全に乾いている状態です。

DAMP（ダンプ）：路面が湿っている、あるいは濡れ始めの状態です。

WET（ウエット）：路面が完全に濡れており、水たまりができています。

④ その他

- ・ 上記以外に競技中の取材、撮影について現場の競技役員から直接、お願い、ご指示をする場合がありますので、これに従ってください。
- ・ 毎朝、プレスセンターにて当日の審査スケジュール、みどころ、取材/撮影に関する諸注意事項等をブリーフィングいたしますので、ご出席ください。

以 上